

島根富士通 IoT工場 見学ツアー

ヒト、モノ、環境をネットワークで有機的につなげる IoT (Internet of Things)。
ドイツの Industry4.0 や米国の Industrial Internet など、各国でも IoT 技術を活用したものづくりへの取り組みが注目を集めています。島根富士通では、この IoT を活用したソリューションに加え、製造ロボットのカイゼンのためのロボットメーカーとの協業、仮想現実の技術を駆使したモノをつくらないモノづくりなど、次世代のものづくりソリューションを実践しています。今回 TRY プロジェクトでは、ICT、IoT 技術等の活用によって、コスト低減や生産性向上といった成果をあげている島根富士通の工場を視察します。

日 程：平成 29 年 7 月 28 日 (金)～29 日 (土) 1泊2日

募集人員：30名 参加費：76,000 円 ※ 申込期限：平成 29 年 6 月 30 日 (金)

対 象：相模原商工会議所工業部会会員

※往復航空券 (諸税)、宿泊費、食事 (朝 1 昼 2 夕 1)、チャーターバス、各施設見学料を含みます。

行 程

7/28 (金)		7/29 (土)	
7:25	羽田空港 発	10:40-11:40	足立美術館 見学
9:20	出雲空港 着	13:00-14:30	島根ワイナリー見学・昼食
10:30-11:30	出雲大社 見学・昼食	16:25	出雲空港 発
14:00-16:00	島根富士通 視察	17:45	羽田空港 着
18:00-19:30	懇親会 (宿泊：ホテル一畑)		

行程は予定のため変更になる場合があります。

ロボット・IoT で生産革新！〈島根富士通のみどころ〉

- ・人と機械の協調生産 (多機能ロボット、自動検査装置)
- ・デジタルピッキングシステム、ラベル自動検査器等によるミスの防止
- ・製造情報の管理 (トレーサビリティ)
- ・組立～梱包作業までのコンベヤ化と一貫生産
- ・ICT 活用による製造/作業実績のリアル情報の収集
- ・仮想試作による組立性、メンテナンス性の検証 ほか



〈株島根富士通 概要〉

年間約 200 万台の企業向けノート PC やタブレットを、プリント基板の製造から本体の組み立てまで一貫製造している。汎用ロボットと人との協調生産により、低コストかつ小ロットの混流生産可能な生産ラインを実現。また効率的な生産手順や、人と機器の最適な配置を仮想検証するなどモノづくりに関する最新技術を実践している。2015 年 10 月には、内閣総理大臣表彰「第 6 回ものづくり日本大賞」において「経済産業大臣賞」を受賞。また、インテルとの IoT 分野での協業により、製造工程の効率化を実現している。

所在地 島根県出雲市斐川町三絡 1180-6

事業内容 ノート PC、タブレット PC の製造、各種サービスビジネス 従業員 601 名 (2017.3 現在)

FAX 申込 042-753-7637 または メール t-takai@sagamihara-cci.or.jp まで

事業所名			
参加者氏名		役職 (所属)	
連絡先電話番号		FAX 番号	
Ema i l			

お問い合わせ：相模原商工会議所 産業振興課 高井 TEL 042-753-8136